



Cover

今月の表紙は、県北中学校2年生の職場体験の様子です。国見郵便局では、生徒が手作りのPOPを手に窓口対応を体験しました。生徒たちは市内の企業などで2日間の職場体験に取り組み、「働くこと」のやりがいや責任を肌で実感しました。

Contents

- 02 ... 地域で学ぶ職場体験
- 04 ... 子ども議会
- 07 ... ちょうどいいくに暮らし
- 12 ... まちのわだい
- 14 ... くに子育てひろば ほか



地域で学ぶ 職場体験

～働くことの楽しさと責任を体感～



15 施設の清掃体験(まごころサービスセンター)
16 授業体験(国見小学校) 17 まちづくりワークショップ体験(国見町役場) 18 手術業務レク(公立藤田総合病院) 19 保育体験(藤田保育所) 20 幼児教育体験(くにみ幼稚園) 21 移動図書館事業体験(観月台文化センター図書館) 22 幼児教育体験(くにみ幼稚園) 23 授業体験(国見小学校) 24 保育体験(藤田保育所) 25 移動図書館事業体験(観月台文化センター図書館)) 26 まちづくりワークショップ(国見町役場) 27 リハビリ体験(公立藤田総合病院) 28 手術体験(公立藤田総合病院)



1_商品の棚卸し体験(ハシドラック) 2_重機の操作体験(南佐久間工業) 3_商品の梱包体験(白金運輸株式会社) 4_ホール業務レク(道の駅国見あつかりの郷) 5_商品の棚卸し体験(コープ福島) 6_車両の整備レク(吉田モータース) 7_文化財発掘体験(国見町役場) 8_SNS撮影体験(国見町役場) 9_厨房体験(道の駅国見あつかりの郷) 10_商品の梱包体験(白金運輸株式会社) 11_商品の棚卸し体験(道の駅国見あつかりの郷) 12_広報啓発活動(国見郵便局) 13_商品の棚卸し体験(ハシドラック) 14_商品の棚卸し体験(コープふくしま)

県北中学校の2年生55人が、7月8日から9日の2日間、町内の14事業所で職場体験を行いました。

生徒たちは、小売店から官公庁、飲食店や教育施設、病院などさまざまな分野の仕事を体験しました。その職業で働く、社会の先輩たちと仕事を共にすることで、社会生活の一般常識はもちろん、仕事に必要な知識や技術、働くことの意義を学びました。

教室の授業だけでは学べない、それぞれの職場の雰囲気や、働く人たちの仕事に対する思いを、肌で直接感じる貴重な機会となりました。



子ども議員
さいとう あおい
齋藤 葵 さん

Q 国見町の「桃」は歴史を作り、私たちを繋いできた誇りです。しかし、農家の担い手が減少しています。農業を持続させるために会社のような企業化を提案します。

A 企業化に当たっては運営する人材の確保と資金調達などの課題があります。意見を参考に次世代に継承していくには何ができるか検討していきます。

--- Comments ---

課題をまとめて発表する難しさを実感しましたが、最後までやり遂げた達成感と行動することの大切さを学びました。



子ども議員
とみた ひろむ
富田 浩歩 さん

Q 国見町には歴史ある「義経まつり」があります。義経まつりに町の食べ物エリアを作ったり、町に関するクイズ大会をしたり、特産物などのPRを強化することを提案します。

A 地域おこし協力隊が国見町産の食材を使ったピザを販売する予定です。その他の提案についても実施の方向で検討します。

--- Comments ---

職員の皆さんが落ち着いて答弁する姿に感心し、私も見習いたいと思いました。



子ども議員
さいとう ひまり
齋藤 ひまり さん

Q 多くの生徒が利用している観月台文化センターでWi-Fiが繋がりにくいなど、学習環境に課題があります。町はどのように把握し、どのような取り組みを行っていますか。

A Wi-Fiが繋がりにくいことは利用者からの声があり、町として把握しています。今後、専門業者に調査を依頼し、改善策を検討します。

--- Comments ---

緊張しましたが、私たちの言葉が町の未来につながると感じ、これからも地域のために積極的に行動したいです。

● 私たちが暮らす町の取り組みを知るとともに、自分たちの意見を伝えることの大切さを学びました。
松田梨愛さん

● まちづくりには多くの人の思いと努力があることを知り、一人の町民として地域に貢献していきたいと思いました。
穂刈綸さん

● 実際の町議会さながらの雰囲気を経験することができ、貴重な経験となりました。
瀬戸冬樹さん

● まちづくりや議会について多くのことを学ぶことができました。
高橋利綱さん

● 私たちの意見がまちづくりにつながっていることを実感し、地域の未来について考える貴重な機会となりました。
制野亘留さん

● 私たちの意見がまちづくりにつながっていることを実感し、地域の未来について考える貴重な機会となりました。
瀬戸冬樹さん

● 私たちが暮らす町の取り組みを知るとともに、自分たちの意見を伝えることの大切さを学びました。
松田梨愛さん



子ども議員
みさわ ゆうり
実沢 優莉 さん

Q 私たちの通学路には、夜になると暗くなる場所などがあります。町は通学路の安全性についてどのように考えていますか。

A 通学路は保護者の方と考え、学校に報告したルートになっていると認識しています。状況に合わせて通学路の安全なルートに変更するなど安全に通学されているものと考えます。

--- Comments ---

子ども議会を通して、議会の仕組みや町の現状について理解を深めることができました。



子ども議員
はせがわ ことな
長谷川 琴南 さん

Q 部活動引退後の中学生が健康づくりや運動不足解消のため、気軽に参加できるレクリエーションイベントを開催してほしい。

A 町長杯スポーツ大会などで多世代が参加できるニュースポーツを実施しています。今後、ももたんスポーツクラブの会員から意見を集約し、「ニュースポーツ教室」の開催を検討します。

--- Comments ---

とても緊張しましたが、貴重な経験になり、自分の意見を伝えることの大切さを学ぶことができました。



子ども議員
おかざき ゆきと
岡崎 悠稀人 さん

Q すべての中学生が各種検定を平等にチャレンジできるよう各種検定の受験料の全額補助を提案します。

A 現在、中学2・3年生に対して年1回の半額助成をしています。提案いただいた内容を参考に、今後、持続可能な教育支援のあり方について検討します。

--- Comments ---

本番はとても緊張しましたが、落ち着いて発表することができ、自信につながる貴重な経験となりました。



令和8年度子ども議会 子ども議員が未来への提言

国見町子ども議会が7月9日、国見町役場議場で開催されました。県北中学校3年生の生徒7名が子ども議長と子ども議員になり、まちづくりに関する質問と提言をしました。

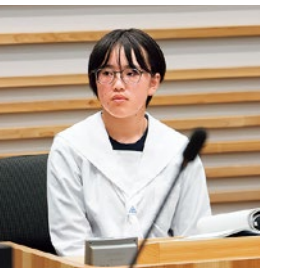
子ども議長の大沼紅寧さんが議会の開会宣言をすると、議員席に座る子ども議員6名は、自分たちで考えたまちづくりに関する一般質問を行いました。通学路の安全確保、健康づくり、農業の産地活性化、魅力発信のイベントなど幅広い質問に村上利通町長や担当課長が丁寧に答弁しました。傍聴した生徒たちも、真剣な眼差しで子ども議員の質問や町からの回答を聴いていました。子どもたちが臨場感あふれる議場で将来の国見町の在り方やまちづくりについて考える機会となりました。



子ども議長
おおぬま あかね
大沼 紅寧 さん

--- Comments ---

私は子ども議会で議長を務めました。議長という貴重な経験を通して、話し方一つで議会の雰囲気が変わることを実感しました。緊張していましたが、落ち着いて相手に伝わるよう意識して話すことで、会場全体が安心した雰囲気となり、議会を円滑に進めることができました。



ちやうどいい くにみ暮らし Kunimi Town Life

町では、移住定住に関するさまざまな支援策を実施しています。Uターンをはじめ国見町への移住を検討しているご家族・ご友人・知人がいましたら、ぜひご案内ください。また、移住者の方は要件などを確認のうえ申請してください。

01 support 移住支援金

詳しくはこちら▶



東京圏（東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県）に在住し、東京 23 区内で勤務していた方が国見町に移住し、就業等の要件を満たした場合、移住支援金を交付します。

2 人以上の世帯 100 万円 / 世帯 単身世帯 60 万円 / 世帯

18 歳未満の世帯員と一緒に移住する場合 100 万円 / 人

02 support 地方就職学生支援事業補助金

詳しくはこちら▶



福島県外の大学等を卒業し、福島県内の企業へ就職する場合、就職活動の交通費及び国見町への引っ越し費用の一部を補助します。

交通費

(例) 宮城県⇄福島県 3,000 円
東京都⇄福島県 8,000 円
大阪府⇄福島県 21,000 円

引っ越し費用

(例) 宮城県⇒国見町 53,000 円
東京都⇒国見町 66,000 円
大阪府⇒国見町 108,000 円



03 support 住宅取得支援事業補助金

詳しくはこちら▶



国見町に移住し、新築または中古住宅を取得した場合、住宅取得費用の一部を補助します。

最大 70 万円 / 世帯

※「来てふくしま住宅取得支援事業」（県補助）の要件にも該当する場合、最大 100 万円が加算。

04 support 空き家改修支援事業補助金

詳しくはこちら▶



国見町へ移住し、空き家を改修した場合、改修工事にかかる費用の一部を補助します。

工事費の 2 分の 1 最大 100 万円 / 世帯

同一世帯に 18 歳未満の子どもがいる
または 40 歳未満の夫婦の場合 最大 180 万円 / 世帯

※各種支援制度には要件等があります。詳しくはホームページをご覧ください。

05 support その他、さまざまな支援制度で移住をサポートします！

- 移住希望者お試し滞在宿泊費支援事業補助金
- 定住促進奨学金返還支援補助金
- 国見町空き家バンク
- 創業応援利子補給補助金
- 新規就農者向け支援

詳しくはこちら▶



これから就活を迎えるあなたへ

地元で見つけた、 わたしのしごと。

Vol.22

サービス業、建設業、製造業など、町内にはさまざまな企業があります。目標のために全力で取り組む、好きや得意で貢献するなど、働き方は人それぞれ。町内でいきいきと働く先輩たちのメッセージは、これからの道しるべになるかも。あなたも地元で自分の「仕事」を見つけませんか。

—— 入社のきっかけは？

1 枚の布が縫製を通してさまざまな製品へと生まれ変わるものづくりに魅力を感じ、入社しました。また、通勤時間が短く、仕事と家庭の時間を両立しやすい環境であることも、入社を決めた理由の一つです。

—— 仕事内容は？

工業用ミシンを使用し、介護用品の製造を担当しています。6 人のグループでは班長を務め、生産計画に沿って作業が円滑に進むよう、一人ひとりの進捗状況を把握しながら工程管理や作業の段取りを行っています。メンバーとのコミュニケーションを大切に、協力し合いながら日々の生産目標の達成と品質向上に努めています。



▲ベビー用品も手がける

▲介護施設へ届ける介護用品

最初は誰でも分からないことばかりですが、一つひとつの仕事を素直に学び、経験を積み重ねることで、知識や技術は必ず身に付きます。努力した分だけ自分の成長を実感できるのが、ものづくりの魅力です。失敗を恐れず何事にも挑戦し、自分らしく成長できる仕事に出会ってください。

就活生へメッセージ



一枚の布から、
人を支える製品へ。

東京エンゼル本社 国見工場

さとう じゅんこ 佐藤 順子 さん (19 年目)

—— 仕事へのやりがいとは？

班員一人ひとりの縫製技術を生かしながらチームをまとめることは簡単ではありませんが、日頃からコミュニケーションを大切にし、協力し合える職場づくりを心掛けています。難しい製品の製造には高い技術と集中力が求められ、苦勞することもありますが、その分、完成したときの達成感は大きく、自分自身の技術向上にもつながっていると感じています。現在では、仕事で培った縫製技術を生かし、休み時間に家族の洋服の裾上げや補修をすることもあります。また、自分たちが製造した介護用品が病院や介護施設、個人のお客様のもとで実際に使用されているのを目にすると、多くの人の暮らしを支える仕事に携わっていることを実感し、大きなやりがいを感じます。これからも利用者の皆さんの立場に立ち、品質の高い製品づくりを心掛けるとともに、健康で働き続け、定年後も経験を生かしながらかく会社に貢献していきたいと考えています。

東京エンゼル本社
国見工場



「Made in Japan」にこだわった高品質な製品をお届けします。お客様のご要望に迅速に対応するとともに、修理にも対応し、長く安心して使える製品づくりに努めています。

- 設置 1983 年 ●スタッフ 26 名 ●住所 国見町大字小坂字梅ノ町 9-1
- 事業内容 介護用品、ベビー用品の縫製

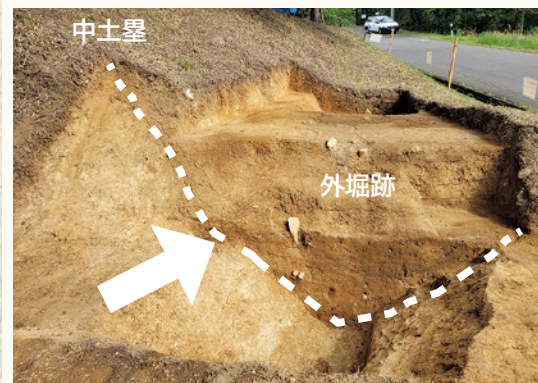
国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】
【企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967】



Vol.110

阿津賀志山防塁 第28次調査 森山での発掘調査を実施！



埋まっていた840年前の堀跡から当時の形状が明瞭に分かります！

国見町では文治5年(1189年)奥州合戦で平泉藤原氏が築いた「阿津賀志山防塁」について、平成20年度(2008年)から史跡保存のための調査を継続的に取り組んでいます。

今回の第28次調査は、東国見・西国見地区(森山)で6月から開始し、外堀の発見と、中土塁の断面から情報を得ました。

外堀は堀底から土塁頂部まで高低差が4.5mを測り、中土塁には多くの石が含まれている事も新たに分かりました。

発掘は、840年前の当時の様子を知ることのできる貴重な機会です。源頼朝と平泉藤原氏が対峙した激動の時代を教えてください。



石を含む土を盛った土塁の構造が確認できます。



県北中2年生の職場体験で発掘に挑戦してくれました。

あつかし歴史館×大木戸歴史むらづくりの会「七夕まつり」を開催しました！



7月11日(土)あつかし歴史館にて「七夕まつり」を開催し、130名を超える親子などが参加しました。館内では、七夕の短冊作りやクリアカップを利用した風鈴作りのワークショップを行い、短冊にそれぞれの願いを込めながら作品を作りあげていました。天気にも恵まれ、外ではシャボン玉や水鉄砲を片手に走り回る子どもたちの姿も見られました。

また、大木戸歴史むらづくりの会による、流しそうめんやかき氷も大盛況で、大人も子どもも楽しみながら七夕に思いをはせる機会になりました。



— Activity Report —

Vol. 64

地域おこし協力隊活動日記

初めまして、4月から地域おこし協力隊として活動している齋藤咲です。「とこと」という屋号で、身近な食材を使った薬膳の提案をしています。

前職の保育士の経験も活かし、「毎日のごはんで、心も体も心地よく」をモットーに国見町の食材を使って、子ども向けの食を楽しむワークショップや大人向けのやさしい薬膳講座なども開いていく予定です。最近、国見小学校3年生の授業のお手伝いもしています。



さいとう さき
齋藤 咲



親子で参加できる梅のクラフトシロップワークショップを開催しました。好きな香りのスパイスを選んで、みんなで季節の手仕事を楽しむとても穏やかな時間でした。



クニミノマドさんの桃の袋掛け体験でのおにぎり弁当。畑仕事の合間に、乾いた身体を潤し、元気をチャージしてくれる養生ごはんをお届けしました。

薬膳とは？

中医学の考えに基づき、季節や体質、体調に合わせて食材を組み合わせ、不調の予防や改善、健康維持を目指す食事法です。



なつめ(棗)

気血を補い、精神を安定させる効果があります。



クコの実

肝や腎を補い、目の疲れや美容にも良いとされています。



高麗人参

元気を補い、疲労回復や免疫力の向上に役立ちます。



しいたけ

気を補い、免疫力を高める食材です。

まだまだ知らないことがたくさんある国見町。これから四季折々の景色や、おいしい食材に出会えるのがとても楽しみです。

おすすめの場所や食べ物があれば、ぜひ教えてください！Instagramでは、毎日に寄り添うやさしい「養生」のコツも発信しています。

よかったら覗いてみてください。食を通じて、みなさんと一緒に健やかな毎日を育んで行けたら嬉しいです。これから、どうぞよろしくお願いします！

地域おこし協力隊 齋藤 咲



日々の活動や薬膳レシピ、ワークショップ情報などを発信しています！



ぜひフォローしてください！



会長賞を受賞したみなさん



教育長賞を受賞したみなさん



交通安全各部会長賞、各地区交通安全母の会長賞を受賞したみなさん



国見小学校長賞を受賞したみなさん

国見小児童が交通安全を呼びかけ

国見町小学生交通安全標語コンクール

国見町交通対策協議会（村上利通会長）は、交通安全への意識を高めてもらうことを目的に、国見町小学生交通安全標語コンクールを開催し、7月16日に国見小学校体育館で、標語コンクールの表彰式を行いました。

コンクールは国見小学校の児童を対象に、交通安全標語を募集し、応募総数110点の中から、25人が入賞しました。

入賞した標語が書かれた看板は町内各地に設置され、交通事故防止を呼びかけます。

〔入賞者〕（敬称略）

◆会長賞

佐久間仁奈（一年）
渡邊 彩晴（二年）
大竹 紘貴（三年）
佐藤 美心（四年）
半澤はづき（五年）
赤根 大河（六年）

◆各地区交通安全母の会長賞

藤田 大河内叶愛（一年）
森江野 佐久間紀杏（四年）
大木 遠藤 暖斗（一年）

◆交通安全協会各部会長賞

藤田 佐藤 彩翔（一年）
小坂 佐藤日菜生（四年）
森江野 鈴木 崇介（五年）
大木 桜澤 柑奈（六年）

◆国見小学校長賞

佐藤 結菜（一年）
穴戸 陽斗（二年）
佐藤 啓太（三年）
佐藤 未咲（四年）
越前 葵葉（五年）
佐々木陽斗（六年）

◆教育長賞

古川 大智（一年）
古川 千紗（二年）
後藤 碧凜（三年）
星野 翼（四年）
高橋 孝太（五年）
佐藤 真桜（六年）

農業委員会新体制がスタート

農業委員・農地利用最適化推進委員の改選

町農業委員会辞令交付式が7月21日、国見町役場で行われ、村上利通町長より8名の農業委員に辞令が交付されました。

農業委員は推薦・公募を実施したうえで農業委員候補として選考され、議会の同意を得て、町長が任命します。

辞令交付後に農業委員会臨時総会が開催され、会長に八島富一委員（再任）、会長職務代理者に佐久間久子委員（再任）が選出されました。

農業委員会は、農地法に基づく売買・賃借の許可や農地転用案件への意見具申、遊休農地等の利用の最適化の推進を図ることなどを目的とする行政委員会で、委員は特別職の地方公務員となります。

委員の任期は令和8年7月20日から令和11年7月19日までの3年間です。



委嘱された農地利用最適化推進委員の皆さん

農地利用最適化推進委員は担当地区をもち、農業委員と連携して農地利用の最適化の推進の現場活動を行います。

町では農業委員と同様に推薦・公募を行い、農業委員会における選定を経て、7月21日に11名が農業委員会から委嘱されました。任期は農業委員と同様に3年間です。

退任委員に感謝状

7月19日に任期満了により退任する皆さんのこれまでの功績をたたえ、感謝状贈呈式が7月14日に国見町役場で開催され、村上利通町長から退任委員の皆さんに感謝状が手渡されました。

農業委員（敬称略）

赤坂 正弘（小坂）

最適化推進委員

赤坂 齋（鳥取・内谷）

佐藤 正春（森山）

佐久間秀男（徳江・塚野目）

（敬称略）

松浦 勝美（大木戸）

鈴木 正則（大枝）



辞令が交付された農業委員の皆さん

農業委員（敬称略）

八島 富一（山崎）再任

佐久間久子（森山）再任

佐藤 浩信（徳江）再任

佐藤 武（石母田）再任

吉田 和男（貝田）再任

斎藤 勇子（徳江）再任

佐藤 昭文（西大枝）再任

高原 雅人（鳥取）新任

推進委員と担当地区（敬称略）

秦 正徳 藤田・山崎

齋藤 光弘 石母田

高橋 一男 鳥取・内谷

黒田 武 小坂・泉田

津田 一大 森山

佐藤 清一 徳江・塚野目

八巻 信詞 徳江・塚野目

渋谷 憲道 貝田・光明寺

渡邊 秀人 高城

村上 信夫 大木戸

小林 裕一 西大枝・川内



感謝状を受け取った退任委員の皆さん

地域防災への献身に栄えある叙勲

国見町消防団前団長 佐藤博之さんに叙勲

令和 8 年春の叙勲で国見町消防団前団長の佐藤博之さんが瑞宝単光章を受章し、7 月 3 日、国見町役場で伝達式が行われました。

伝達式では今野一宏福島県県北地方振興局長から佐藤博之さんに勲記と勲章が手渡されました。佐藤博之さんは昭和 59 年 4 月に消防団員に任命されて以来、41 年にわたり地域防災に尽力されました。



瑞宝単光章を受章した佐藤博之さん（中央）

降ひょう被害を乗り越えた、笑顔をつなぐ桃

ふくしま未来農業協同組合が桃を贈呈

ふくしま未来農業協同組合は 7 月 16 日、伊達地区で生産された桃をくにみ幼稚園と藤田保育所の子ども達へ贈りました。今年 5 月の降ひょう被害を乗り越え、農家の皆さんが丹精込めて育てた桃が届けられ、園児たちは笑顔で受け取りました。お礼として、桃のイラストを JA 国見営農センターの職員へ手渡しました。職員は「農家さんが一生懸命育てたおいしい桃をたくさん食べて、元気に過ごしてください」と園児たちへ呼びかけました。



笑顔でおいしい桃を受け取る園児たち

夏休み前に再確認！交通安全

夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動

夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動(7 月 16 日～25 日)に合わせ、7 月 16 日、道の駅国見あつかしの郷で交通安全啓発活動が行われました。国見町交通対策協議会や福島北警察署桑折分庁舎などの関係団体から約 20 人が参加し、来場者にチラシや反射材を配布しました。参加者は、夏休み期間中の交通事故防止に向け、歩行者優先の運転や横断歩道での安全確認など、交通ルールの遵守と交通安全の徹底を呼びかけました。



来場者へ交通安全を呼びかける

町政への尽力に栄えある叙勲

元国見町助役 故・大波健さんに叙勲

元国見町助役の大波健さんに旭日単光章が発令され、7 月 17 日、国見町役場で伝達式が行われました。伝達式では、長男の大波真市郎さんに勲記と勲章が手渡されました。

大波さんは、昭和 35 年に町職員として奉職して以来、34 年にわたり町行政の発展に尽力されました。その後、平成 6 年から平成 16 年までの 10 年間は国見町助役を務め、豊富な行政経験を生かして町政の発展に大きく貢献されました。



伝達を受けた大波真市郎さん（中央）



熱中症対策で設置された冷凍庫

児童生徒の命を守る熱中症対策

熱中症対策に小中学校へ冷凍庫設置

近年の猛暑による児童生徒の熱中症リスクを軽減するための対策として、小中学校に冷凍庫を設置しました。

登校時に使用したネッククーラーや保冷剤などの冷却グッズを学校で再冷凍し、下校時にも使用できる環境を整備しました。また、熱中症対策の普及・啓発を目的に、全校児童生徒へネッククーラーを配布し、暑さから身を守る意識の向上と熱中症予防の推進を図っています。

献血活動に 地域のやさしい贈り物

ライオンズクラブ献血記念品贈呈

国見ライオンズクラブ(岩崎賢治会長)は 6 月 22 日、国見町役場を訪れ、町産の新鮮な卵 85 パックを贈呈しました。

贈呈式では岩崎賢治会長が「献血活動に有効に活用してほしい。」と述べ、村上利通町長に卵を贈呈しました。

贈呈された卵は、同日に実施された献血の協力者へ記念品として贈られました。



卵を贈呈する国見ライオンズクラブの皆さん

ごみの減量へ 資源の特別回収

使用済み小型家電と古着類の特別回収

使用済み小型家電と古着類の特別回収が 6 月 27 日、国見町役場で行われました。当日は約 100 名の皆さんにご来場いただき、小型家電 755kg、古着類 720kg を回収しました。多くの皆さんのご協力により、資源の再利用や循環型社会の推進につながる取り組みとなりました。

今回は 11 月 21 日に開催を予定しています。ごみの減量と資源の有効活用のため、皆さんのご協力をお願いします。



ごみの減量、資源の再利用に向けて特別回収を実施

犯罪や非行のない地域づくりを

「社会を明るくする運動」国見町推進委員会

犯罪や非行のない明るい地域社会の実現を目指す第 76 回「社会を明るくする運動」国見町推進委員会が 7 月 1 日、国見町役場で開催されました。朝内尚光委員が高市早苗内閣総理大臣と内堀雅雄県知事からのメッセージを読み上げ、村上利通町長へ手渡しました。出席者は犯罪や非行の防止、更生保護への理解を深め、安全・安心な地域社会の実現に向けた意見交換が行われました。



安全・安心な地域社会を目指して

国見町で生まれた赤ちゃんです！

佐藤 玲依 ちゃん (R8.4.6 生)

【ご家族からのメッセージ】

私達のところへ生まれてきてくれてありがとう。
大きくなったら色々な所へ遊びに行って美味しいものたべようね！



「里親入門講座」～里親制度を知る第一歩～のご案内

社会的養護を必要とする児童の受け皿となる里親制度について県民の理解を広め、里親に関心を持っていただくために、「里親入門講座」を開催します。

- 日 時 9月17日(木) 午前10時～正午12時
- 会 場 キョウワグループ・テルサホール 小会議室 (しのぶ)
(福島市上町4番25号 3階)
- 参加費 無料
- 内 容 講話「里親制度について」、里親体験談
- 申込み 9月16日(水)午後5時までに下記まで電話またはファックス、
メールにて申し込みください。申込時に、「参加者」、「連絡先」、
「居住地の市町村名」を伝えてください。
- 主 催 ふくしま里親相談センター
【電話】090-1080-9664 (土日祝日除く 午前8時30分～午後5時30分)
【Fax】024-983-7708 【メール】fostering@hoshpital.jp



ホームページはこちら

子育てインフォメーション

ニコニコ相談会

- 日 時 10月14日(木) 午前10時～午前11時30分
- 会 場 子育て支援センター (藤田保育所内)
- 対象者 国見町在住の妊婦、国見町在住の乳幼児及び保護者
- 持ち物 親子 (母子) 健康手帳、子どもの飲み物
- 申込み 前日までに福祉課子育て支援係または
藤田保育所 (☎ 585-2374) へ連絡

3歳6か月児健診

- 実施日 10月1日(木)
- 受 付 午後1時20分～午後1時30分
- 会 場 国見町デイサービスセンター
(藤田保育所隣)
- 対象者 令和4年12月1日から
令和5年3月15日生まれ

児童手当の振込日 8月5日(水)



妊娠中の方から子育て中のご家庭まで、子育てのギモンや不安、
子どもの成長など、子育てに役立つ情報をお届けします。

☎ こども家庭センター (福祉課子育て支援係内) ☎ 585-2179

くにみ
子育て
ひろば

～10月に2歳児健康相談会を開催します！～

町では、今年度幼児健診を受ける機会のない2歳のお子さんを対象とし、「2歳児健康相談会」を実施します。お子さんの成長・発達を確認するとともに、育児の悩みや不安をひとりで抱え込まないよう、相談の機会をぜひご利用ください！

対象の方には、開催日が近くなりましたご案内します。

■開催予定日時：

10月24日(土)
10時00分～11時30分

■スタッフ：

保健師、助産師、心理士、
歯科衛生士 等

① 遊び

遊びを通して自己表現やコミュニケーションの方法を少しずつ学び始める時期です。
ごっこ遊びも始まり、クレヨンでぐるぐる曲線を描くなど手先を使った表現も活発になります。

② 運動

走る・跳ぶなどの全身運動も活発になり、ボールを投げる、蹴るなどの遊びができるようになります。リズムに乗って身体を動かすことも好む時期です。

③ 生活習慣

スプーンやフォークを使って食べることが上手になってきます。また、「おはよう」など簡単なあいさつができるようになります。

④ ことば

名詞の語彙が増え、「これ、なあに？」と聞いたり、友達の名前を呼ぶようになります。何でも自分でやりたがったり、イヤイヤの場面が増えてくるのも特徴です。2歳半を過ぎると、二語文・三語文で話す場面も増えてきます。

●2歳のかんしゃくの関わり方は？

2歳頃は、身体・精神・知力・言語的にまだまだ未発達なため、やりたいことがうまくできないことへのもどかしさがかんしゃくになってしまいます。成長のために必要な過程なので、子どもの自己主張を受け止め、根気よくつきあいましょう。

ポイント① 子どもの気持ちを受け止めて「〇〇したかっただね」などと代弁してあげる。

ポイント② 子どもが自分で感情コントロールする力を育てるために、安全を確保した上で見守る。

ポイント③ かんしゃくが落ち着いたら「自分で落ち着いたね」と具体的に褒める。

子育てで気になることがあれば、国見町こども家庭センターにご相談ください！

夏を楽しむ、その前に。～感染症から身を守りましょう～

夏休み期間中は、帰省や旅行、イベント等で人との交流が増え感染が広がりやすい時期です。また、夏は暑さで身体が弱り免疫力が下がりがやすくなります。感染が疑われるような症状がみられた時には、まずかかりつけ医にご相談ください。判断に迷う場合は、下記の救急・電話相談をご活用ください。

万が一、体調がすぐれないときは

●福島県救急電話相談 …… ☎ # 7119
急な病気やけが、応急手当の方法、受診等の案内など
繋がらないときは ☎ 524-3020 (毎日 24 時間受付)

●子どもの救急相談 …… ☎ # 8000
夜間、子どもの体調が悪くなったときの対処方法や受診可能な医療機関の案内など
繋がらないときは ☎ 521-3790 (毎日午後 6 時～翌朝 8 時)

毎月 19 日は「みんなで食べる国見の日」

町では毎月 19 日を「みんなで食べる国見の日」とし、家庭や地域で受け継がれた料理を食べるよう推奨しています。国見町食卓図鑑から今月のおすすめメニューはこちら！

「ばたもち」～お盆に伝統料理を～



【作り方】

- ① もち米 8：うるち米 2 の割合で炊く。
- ② 砂糖と塩少々を加えた湯で、小豆を煮る。
- ③ 解凍した枝豆と塩、砂糖をフードプロセッサーに入れ、細くなるまで回す。
- ④ すりゴマに塩と砂糖を加え味付けする。
- ⑤ ①の米を丸め、それぞれに、きな粉や②③④を付ける。

【材料】
◎もち米
◎うるち米
◎小豆
◎枝豆
◎きな粉
◎すりゴマ
◎調味料：砂糖、塩

check

町栄養士からのワンポイントアドバイス

食物繊維で腸内環境を改善！

季節によって「おはぎ」とも言われるばたもち。小豆は、食物繊維やたんぱく質、ミネラル、ポリフェノールなど多くの栄養素を含みます。食物繊維は腸内環境を整え便通を促すため、冷たい飲み物やそうめんなど炭水化物中心の食事が増えやすい夏にこそおすすめです。お盆の時期、ご家族が集まるときに皆さんでいただくのもいいですね。



公立藤田総合病院院長
近藤 祐一郎 先生

院長先生の診察室から

【第 57 回】

今年の猛暑日は、何日になるか？暑さで、夏休みの旅行予約が減少しているそうです。福島の気温は、日本のトップクラスですので、体調管理に十分注意してください。

また、夏の午後には雷が発生しやすく、雨が降らなくても、雷鳴が聞こえたり、真っ黒な雲が近づいて来たりした場合は、直ちに鉄筋コンクリートの建物や自動車内などに避難してください。開けた場所、木の近くは非常に危険です。家の中では、電気器具、壁から 1 m 以上離れ、危険から身体を守りましょう。米国では「30-30 ルール」が提唱されており、稲妻から雷鳴までが 30 秒以内の場合は直ちに避難、最後の雷鳴から 30 分間、音が聞こえなくなるまで、屋外での活動を控えるという内容です。参考にしてください。

ほけんだより

— Health topics —

問ほけん課 保健係 ☎ 585-2783
✉ hoken@town.kunimi.fukushima.jp

福島県後期高齢者歯科口腔健康診査受診のお知らせ

福島県後期高齢者医療広域連合では、以下の内容で歯科口腔健康診査を実施します。歯や口腔の機能が低下すると、今までどおりの食事や会話ができなくなるなど、健康に大きな影響を与えます。**健診費用は無料**ですので、ぜひこの機会に受診ください。**対象者の方には案内状兼受診券等を 5 月下旬に送付しております。**

- 対象者 75 歳（昭和 25 年 4 月 1 日～昭和 26 年 3 月 31 日までに生まれた方）
80 歳（昭和 20 年 4 月 1 日～昭和 21 年 3 月 31 日までに生まれた方）
- 健診期間 11 月 30 日(日)まで
- 健診内容 ① 問診 ② 口腔内診査 ③ 口腔機能検査
- 受診方法 広域連合から送付する実施医療機関一覧に掲載している歯科医院に直接予約後に受診
- 持ち物 受診券、保険証等（マイナ保険証、資格確認書）
- 問い合わせ 歯科口腔健診コールセンター ☎ 0120-949-318 (午前 8 時 30 分～午後 4 時 30 分(土日祝除く))

※長期入院者や施設入居者は対象外

見直そう！重複・頻回受診、重複・多剤投薬

町では、健康保持及び医療費の適正化を図るため、「重複・頻回受診」「重複・多剤投薬」に該当する方への受診指導を行っています。保健師または看護師が個別訪問をして、健康状態や生活状況を確認するとともに、適切な受診や投薬などの健康相談を行います。ご協力をお願いします。

○ **重複受診**：ひと月に同一傷病で 2 か所以上の医療機関を受診している方 ○ **頻回受診**：ひと月に同一傷病で同一診療科目に概ね 15 回以上通院している方 ○ **重複投薬**：同一月内に同系の薬が複数の医療機関で処方されている方 ○ **多剤投薬**：同一月内に 10 種類以上（後期高齢者は 15 種類以上）の薬を処方されている方 ○ **睡眠薬対策**：睡眠薬が処方されており、転倒などのリスクが高い方

お盆明けの熱中症予防について

お盆休み前に暑さに慣れたつもりでも、長期のお休みで、体が暑さに慣れていない状態に戻りやすくなり、お盆明けの活動で熱中症になりやすくなります。また、帰省や移動などで疲れている場合にも注意が必要です。連休前と同じペースで活動するのではなく、無理をせず徐々に体を慣らしていくよう心がけましょう。

＼ 熱中症予防 POINT ／

- POINT1** 室温を測定し、エアコン・扇風機で温度をこまめに調節しましょう
- POINT2** 体を締め付けない涼しい服装で、外出時は日傘・帽子を着用しましょう
- POINT3** 喉の渇きを感じていなくても水分・塩分の補給も忘れないようにしましょう
- POINT4** 周りの人にも気を配り、声をかけあって熱中症を予防しましょう。特に子どもや高齢者などの熱中症になりやすい人への声かけは積極的に行いましょう

気温や湿度が高い中で「手足がしびれる」「めまいがする」「立ちくらみがある」などの症状は熱中症である可能性があります。そういう時は早めに休憩し、水分補給をしましょう。症状が改善しない場合は医療機関を受診しましょう。



文学賞受賞作品展

第175回 芥川賞・直木賞の発表がありました。国見町図書館では、各種文学賞歴代受賞作品を展示しています。(8月末まで)
暑い日は涼しい図書館でじっくり文学に浸ってみませんか。どうぞご利用ください。

【展示中の文学賞一覧】

- ・芥川賞 ・直木賞 ・本屋大賞 ・日本絵本賞
- ・江戸川乱歩賞・横溝正史ミステリ&ホラー大賞
- ・このミステリーがすごい!大賞



子ども司書講座「本の補修、整備」

7月4日開催の第2回子ども司書講座では、本の破れた箇所への修復とカバー掛けに取り組みました。司書の業務は、本を長く保護するために破れや傷みを補修することや、汚損防止のためのフィルムを掛ける作業があります。受講生は、破れた箇所を補修テープで貼り合わせ、また、持ち寄った本に透明フィルムで保護する作業では、気泡が入らないよう注意しながら進めました。



観月台クラシックス 白河俊平ピアノリサイタル

7月11日、「観月台クラシックス 白河俊平ピアノリサイタル」を開催しました。石川県出身のピアニスト白河俊平氏が、モーツァルトやブラームス、シューベルト、バッハ、スクリャービンなど、多彩なプログラムを披露。繊細で柔らかな表現から力強い響きまで、一音一音に込められた豊かな音楽表現が会場を包み込み、来場者は演奏に聴き入っていました。終演後には大きな拍手が送られ、坂本龍一の「aqua」をアンコールで演奏し公演を締めくくりました。今回はカフェエトヌアもあり、来場者らはコーヒーを楽しみながら演奏の余韻にひたり、感想を語り合う姿も見られました。

イベント・コンサートのお知らせ

観月台クラシックス 神谷未穂&田村緑デュオコンサート

国内外で活躍する神谷未穂氏（ヴァイオリン）および田村緑氏（ピアノ）のデュオユニット「Les MiMiD (レ・ミミッド)」による公演を開催いたします。2人が織りなす息の合ったアンサンブルと、心に響く豊かな音楽の世界をお楽しみください。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

- 日時
9月12日(土) 午後2時開演
- 場所
観月台文化センターホール
- チケット
観月台文化センターにて販売中
一般 1,000円
高校生以下 500円



施設の無料開放のお知らせ

8月21日(金)「福島県民の日」
※冷房・照明・電源などの付属設備使用料は別途徴収
9月23日(水)「くにみの日」※町民限定
※照明施設使用料も無料
【対象施設】・観月台文化センター・上野台運動公園



令和8年度キッズシアター 「Touch 孤独から愛へ」

6月30日に、観月台文化センターで東京演劇集団 風によるキッズシアターが開催され、国見小学校の全校生徒が参加しました。誰かとの出会いが価値観や人との関わり方に変化をもたらすことに気づく作品でした。劇中は、生徒からの反応も見られ、思い思いに演劇を楽しんでいる姿が見受けられました。



令和8年度くにみ観月台カレッジ 全体学習「町長講話」

くにみ観月台カレッジ「町長講話」が7月17日に行われました。はじめに、令和8年度のまちづくりについて予算資料をもとに詳しく説明がありました。町民と行政が一体となって、『基本理念：みんなが真ん中すこやかで元気あふれるまち～みんなでつくりよう国見の未来～』をもとに「5つのまちづくり」と過疎計画の推進について、具体的な取り組みの話があり、これまで進めてきた町の取り組みをさらに前に進めていきたいと話がありました。ご自分の幼少の頃や野球少年だった頃の思い出話には、場が和みました。

▶ Lifelong-Learning

生涯学習通信

国見町教育委員会生涯学習課（観月台文化センター）
☎ 585-2676 Fax585-2707
E-mail : shogai@town.kunimi.fukushima.jp



令和8年度くにみ観月台カレッジ 全体学習「交通安全教室」

6月26日、「交通安全教室」を開催しました。前半は、福島北警察署交通課巡査三浦様より、「交通事故防止のために」というテーマでご講話をいただき、福島県では飲酒運転による事故が後を絶たないことや、前方不注意などの安全確認不十分、アクセル・ブレーキ操作ミスが事故の原因として多いことなどドライバーの交通事故防止について注意喚起するお話がありました。後半の「県警音楽隊演奏」では、特殊詐欺防止の歌を含め歌謡曲や懐かしいメロディーの演奏、エネルギーなドリル演技を鑑賞し、元気あふれる楽しい雰囲気の中で交通安全の大切さを学びました。



国見町青少年育成町民会議奨励金交付式

7月15日に、県大会出場の県北中学校の生徒に奨励金を交付しました。

- 第69回福島県中学校体育大会陸上競技大会（共通男子110mH走）制野 亘留（中3）
- 第69回福島県中学校体育大会陸上競技大会（共通女子砲丸投げ）実沢 杏（中3）
- 第69回福島県中学校体育大会バレーボール大会（男子）県北中男子バレーボール部

お知らせ

「くみにプレミアム商品券」の利用期限が迫っています！

くみにプレミアム商品券及び地元スタンプキャンペーンは、利用期限が過ぎると利用できませんので、忘れずに利用してください。利用可能店舗等の詳細については、町ホームページをご覧ください。

▼利用期限 令和8年8月31日(月)



町ホームページ

産業振興課商工観光係
☎ 585-2238

8月15日の黙祷と半旗の掲揚

8月15日は「戦没者を追悼し平和を祈念する日」として、日本武道館で政府主催の全国戦没者追悼式が開

催されます。

町においても、先の大戦で亡くなられた方々を追悼し、平和を祈念するため、黙祷と半旗の掲揚を実施します。趣旨をご理解のうえ、協力をお願いします。

▼式典当日（8月15日）の正午、各家庭や職場などで、1分間の黙祷をささげてください。

▼式典当日、各職場などにおいて半旗を掲揚してください。

福祉課社会福祉係
☎ 585-2793

個人事業税のお知らせ

個人事業税は、県内に事務所・事業所を設け、物品販売業や不動産貸付業など、法令で定められている事業を行う個人の方に納めていただく県の税金です。

今年度課税対象となる方には、県北地方振興局県税部から令和8年8月10日(日)に納税通知書をお送りする予定です。納期限までに納付してください。

▼納期限 8月31日(月)（第

1期分）、11月30日(月)（第2期分）※税額が1万円以下

の場合は、8月31日(月)までに一括して納めていただくことになります。

▼口座振替制度 金融機関の預金口座から自動的に納めることができます。口座振替の制度がありますので、是非御利用ください。（手続用紙は、納税通知書に同封してあります。）

▼その他 詳しくは福島県税務課ホームページ（個人事業税のページ）をご覧ください。



県ホームページ

福島県県北地方振興局県税部課税第一課不動産取得税チーム
☎ 521-2692

福島県政150周年記念フォトメッセージの募集中心！

福島県では、令和8年8月21日に福島県政150周年

年を迎えることを記念し、「ふくしまのここがスキ〜」

未来へ遺したいふくしま〜」をテーマとして、フォトメッセージを募集しています。

▼募集テーマ 「ふくしまのここがスキ〜」未来へ遺したいふくしま〜」

▼募集内容 テーマに沿った写真とメッセージ

▼応募対象 福島県に想いを寄せていただいている方（県内外、個人・団体を問いません）

▼募集期間 令和8年12月28日(月)まで

▼応募方法 福島県政150周年記念特設サイト内の応募フォームから応募ください。

▼応募作品の紹介 応募いただいたフォトメッセージは、福島県政150周年記念特設サイトでご紹介します。

また、第1次締切までに応募いただいた作品は、8月21日(金)開催の「福島県政150周年記念式典」で紹介予定です。



フォトメッセージ募集

福島県文化スポーツ局文化振興課
☎ 521-8633

8月は食品衛生月間

家庭での食中毒を防止しましょう。

食中毒は毎日の家庭の食事でも発生します。特に夏場は気温が高く、細菌が増えやすくなるため、食中毒が起きやすくなります。

家庭での食事作りの食中毒予防のポイントをチェックしてみましょう。

【食中毒予防の3原則】

▼食中毒菌をつけない

手洗いの徹底、器具の使い分け（肉、魚、野菜で分ける）

▼食中毒菌をふやさない 温度管理（冷却）、常温に放置しない、作ったらすぐ食べる。

▼食中毒菌をやっつける

十分な加熱（中心部まで火を通す）。ノロウイルスは85℃90秒以上。

福島県県北保健所食品衛生チーム
☎ 534-4305

「こどもの人権相談」強化週間

福島県地方法務局と福島県人権擁護委員連合会は、全国一斉「こどもの人権相談」強化週間として、いじめや嫌がらせ、虐待、体罰などこどもの抱える人権問題について、電話及びSNS（LINE）による人権相談を実施します。相談は、人権擁護委員及び法務局職員が応じ、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

▼期間 令和8年8月28日(金)から9月3日(木)まで

▼時間 午前8時30分から午後7時まで ※8月29日(土)・30日(日)は午前10時から午後5時まで

▼電話番号 0120-0007-110（フリーダイヤル）

▼SNS LINE公式アカウント名「法務局LINEじんけん相談」

福島県地方法務局人権擁護課
☎ 534-1994

放送大学入学生募集のお知らせ

放送大学は、10月入学生を募集しています。10代から90代の幅広い世代、約8万6千人以上の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で学んでいます。授業には3つのスタイルがあり、BS放送やインターネットで視聴する、また講師から直接受ける授業があります。心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、300以上の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。1単位の授業料は6千円（入学金は別）。半年ごとに学ぶ科目だけの授業料を払うシステムです。全国にキャンパスにあたる学習センターやサテライトスペースが設置されており、面接授業（スクーリング）の開講やサークル活動などの学生交流も行われています。出願期間は、8月31日(月)まで（第1回）・9月9日(金)まで（第2回）

放送大学福島学習センター
☎ 024-921-7471

クニミライレポート

まちの未来づくり通信 Vol.5

総合計画はこちらから

町では、第6次総合計画に基づき、未来に向けた取り組みを一歩ずつ進めています。政策の動きや進捗状況など、まちづくりの「いま」をお届けします。

第6次国見町総合計画
まちづくり 5 信頼と協働のまちづくり
政策 5-1 身近で信頼されるまち（行財政）

職員の人材育成事業

行政課題が複雑化・多様化・高度化しており、地域課題に的確に対応できる人材育成が求められています。また、職員はこれまで以上に環境の変化に柔軟に対応し、町民の視点に立って町の課題を的確にとらえ、業務を遂行する必要があります。

町では地域課題に柔軟に対応できる職員の育成を目的に多様な研修機会を設けることや人材確保に向けた職員の募集、採用を行っています。



ここがポイント



総務課 さとう

Point 人材育成のための多様な研修

庁内研修や異業種への研修の機会を設け、行政分野に固まらない複眼的な視点を持った職員育成により組織として職員の自発性を引き出す環境作りを進めます。

未来へのステップ

地域課題に対応できる職員の育成

職員が町民ニーズに対応でき、町民から信頼される自治体を目指します。

8/7	金	・広報くにみ 8 月号発行 ・少年仲間づくり教室「自然体験キャンプ」
8	土	・ペアレント・トレーニング
9	日	
10	月	
11	月	・山の日
12	水	
13	木	・戸籍係窓口延長（事前予約制）
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	
19	水	・くにみまんなかカフェ（午後 2 時 30 分～） ・あかまつ福祉マルシェ（正午～午後 1 時） ・ニコニコ相談会 ・夏休み青少年ボランティア教室「ごみ拾い大作戦！」 ・大人の文学講座（第 3 回）
20	木	・子ども司書活動「くにみ幼稚園預かり保育おはなし会」 ・夏休み学習会 ・戸籍係窓口延長（事前予約制）
21	金	・夏休み学習会
22	土	・ペアレント・トレーニング
23	日	・結婚世話やき人月例相談会（午後 1 時～午後 3 時） ・手話講座①（午前 10 時～） ・親子でかんたんおやつづくり
24	月	
25	火	
26	水	
27	木	・いきいきサロン大枝（午前 10 時～） ・心配ごと相談（午前 9 時～正午） ・戸籍係窓口延長（事前予約制）
28	金	
29	土	・子ども司書の日
30	日	・手話講座②（午前 10 時～） ・マイナンバーカード休日臨時窓口（事前予約制）
31	月	・いきいきサロン高城（午後 1 時 30 分～）
9/1	火	・いきいきサロン内谷・鳥取（午後 1 時 30 分～）
2	水	・いきいきサロン太田川・小坂（午後 1 時 30 分～） ・あかまつ福祉マルシェ（正午～午後 1 時）
3	木	・いきいきサロン塚野目（午後 1 時 30 分～） ・戸籍係窓口延長（事前予約制） ・子ども移動図書館（1 年）
4	金	・いきいきサロン第 4（午後 1 時 30 分～） ・ペアレント・トレーニング
5	土	・子ども司書講座「POP づくり」 ・子ども司書活動「記念イベントについて」
6	日	・復興記念剣道交流大会
7	月	・いきいきサロン川内（午後 1 時 30 分～） ・観月台文化センター休館日
8	火	・広報くにみ 9 月号発行 ・子ども移動図書館（2 年）

町内医療機関のお盆の診療日（8 月 12 日～ 16 日）

医療機関名	診療日	休診日
（医）村上医院	なし	13 日～ 16 日
公立藤田総合病院	13 日～ 14 日	15 日～ 16 日

9 月の休日当番医（診療時間：午前 9 時～午後 5 時）

当番日	医療機関名	電話番号
6 日 日	ミツバチいたみと眠りのクリニック （伊達市宮前 29-1）	☎ 572-5328
13 日 日	大木内科医院 （伊達市保原町元町 4）	☎ 575-3343
20 日 日	大泉ほんだクリニック （伊達市保原町大泉大地内 135-2）	☎ 563-7587
21 日 祝	遠藤内科医院 （桑折町字沢 34-1）	☎ 582-6788
22 日 祝	ゆう愛クリニック （伊達市霊山町掛田字西裏 49-1）	☎ 586-1315
23 日 祝	北福島医療センター （伊達市箱崎東 23-1）	☎ 551-0551
27 日 日	大山クリニック （伊達市北後 13-1）	☎ 583-2136

【休日救急歯科診療】（日・祝）
受付時間：午前 9 時から午後 4 時 30 分まで
場所：福島市保健福祉センター（福島市森合町 10 番 1 号）

※当番医が変更になる場合や診療していない科もあります
ので、事前に電話で確認のうえ、受診してください。

人口と世帯				
令和 8 年 6 月 30 日現在				
※住民基本台帳人口（前月比）				
人口	7,796	（－ 20）	転入	4 （－ 11）
男	3,777	（－ 7）	転出	12 （＋ 5）
女	4,019	（－ 13）	出生	0 （－ 1）
世帯	3,344	（－ 2）	死亡	12 （± 0）

『広報くにみ』をもっと身近に


マチを好きになるアプリ
App Store からダウンロード
Google Play で手に入れよう

ダウンロードはこちら /


市区町村の広報紙をネットやスマホで
マイ広報紙

ホームページにアクセス /


今月の納期限は 8 月 31 日 月

町税等の納付は「口座振替」が便利です

町県民税（普通徴収）【第 2 期】

総務課課税係 ☎ 585-2778 税務課収納係 ☎ 585-2780

国民健康保険税（普通徴収）【第 2 期】
後期高齢者医療保険料（普通徴収）【第 1 期】

ほけん課国保係 ☎ 585-2785

介護保険料（普通徴収）【第 2 期】

福祉課長寿介護係 ☎ 585-2125

- 口座振替をご利用の方は、前日までに預金残高を確認してください。再振替は行っていないのでご注意ください。
- 口座振替のお申込みは、通帳印不要の「バイジー口座振替受付サービス」をご利用になれます。
※一部利用できないキャッシュカードがあります。
- 町税や上下水道使用料は、バーコードを読み込んで、コンビニやスマホ決済アプリからも納付が可能です。
- QR コードが印刷されている町税の納付書は、「地方税お支払サイト」からクレジットカード等の電子納付ができます。また、金融機関の一部店舗では ATM で納付ができます。

国見町結婚世話やき人月例相談会

■日 時 8 月 23 日 日 午後 1 時～午後 3 時
■場 所 観月台文化センター 1 階 第 2 和室
※秘密は厳守、相談無料です。

福祉課子育て支援係 ☎ 585-2179

広告掲載

広報くにみ & 町ホームページに
広告を掲載してみませんか？

町では、広報くにみや町ホームページに掲載
する有料広告を募集しています。
詳しくは問い合わせください。

広報くにみ	
1 枠（縦 45 ^{ミリ} ×横 174 ^{ミリ} ）	12,000 円 / 1 回
半枠（縦 45 ^{ミリ} ×横 84 ^{ミリ} ）	6,000 円 / 1 回
ホームページ	
1 枠（トップページ下段）	6,000 円 / 月

総務課秘書広報係 ☎ 585-2113



さいとう ちあき



たしろ しおり

くにみ幼稚園（年中組）

おきなみ幼稚園

夢に向かって

「知りたい」が夢への第一歩——

いさご たける
井砂 尊 さん（県北中3年）

第52回



私の将来の夢は、海や魚について研究する仕事に就くことです。海にはまだ分かっていないことがたくさんあり、新しい生き物が発見されることもあります。そんな未知の世界を調べ、自分も新しい発見ができる研究者になりたいと思っています。また、研究を通して海の環境や生き物を守ることに貢献できたらうれしいです。

この夢を持つようになったきっかけは、茨城県に住む祖父です。祖父の家へ遊びに行くたびに、大洗水族館へ連れて行ってもらいました。大きな水槽を泳ぐ魚やさまざまな海の生き物を見ているうちに、「どんな暮らしをしているのだろう」「まだ知られていない生き物もいるのかな」と興味を持つようになりました。図鑑やインターネットで調べる

ことも好きで、誰も知らないことを知る楽しさが、今の夢につながっています。

学校では、生徒会の庶務を務めています。全校集会では開会・閉会役を担当し、服装について話し合う場では、みんなの意見をまとめる役割もしています。最初は緊張しましたが、経験を重ねる中で、人前で話すことや相手の意見を聞くことの大切さを学びました。仲間と協力して活動することで、自分自身も成長できていると感じています。今、一番力を入れていることは勉強です。得意な教科は英語ですが、苦手な数学もあきらめずに取り組んでいます。

私の座右の銘は「失敗は成功のもと」です。1年生のとき、数学のテストで思うような点数が取れず悔しい思いをしました。しかし、その経験をきっかけに努力を続けた結果、次のテストでは点数を大きく伸ばすことができました。この経験から、失敗を恐れず挑戦し、努力を積み重ねることの大切さを学びました。

これからも勉強を続け、視野を広げながら夢に向かって努力していきたいです。そして、海や魚の研究を通して多くの人の役に立ち、歴史に残るような発見ができる研究者になることが私の目標です。



のびのび まだまだ

国見町



国見町



〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二1-7

TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181

E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp URL www.town.kunimi.fukushima.jp/